



**X'mas  
イルミネーション &  
駅コンサート**

2021年度のクリスマス・イルミネーションは、10月緊急事態宣言解除後からの慌ただしい中での準備となりました。

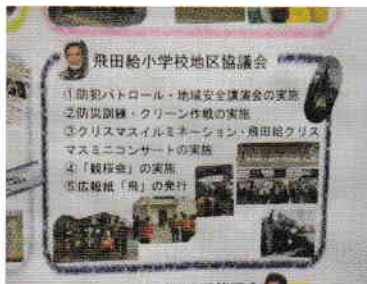
特に、2年ぶりの駅コンサートは出演者も飛田給小学校合唱部のみに限定し、マスク着用、距離をとっての出演となりました。

また聴衆も密にならないように入場者も制限を実施して、調布市長もご臨席のもと澄んだ歌声に子供から大人までの聴衆を魅了してくれました。



イルミネーションの飾付はパワフルな電飾に切り替え、子供たちの掛け声で点灯式を行い、コロナで暗くなりがちな夜の駅前を30日間巨って照らし続けました。

飾付・駅コンサートの準備、運営に、多くの方に協力頂き改めて御礼申し上げます。



**\* 地区協議会の活動紹介**

協働推進課では、地区協議会支援の取組として、広く市民に地区協議会の活動を周知するため、1月31日から2月10日まで調布市役所2階総合案内所前で、2月22日から3月6日まで市民活動支援センターあくろす「はばたき」で、市内17地区の地区協議会の活動紹介や、ちようふ地域コミュニティサイト「ちよみつと」の地区協議会ページの紹介などの地区協議会展示を行いました。

生活文化スポーツ部協働推進課

\* 地区協議会の活動紹介(市役所ロビー)

❖ふれあいクリーンデー

11月28日(日)午前9時～10時  
 迄行いました。

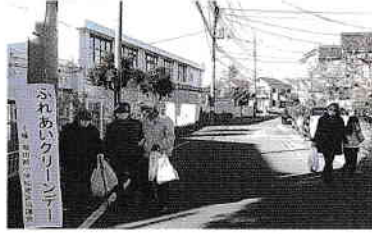
当日気温が下がり開始当初は参加人数が少なかったが、時間がたつにつれて人数が増え、地域の皆様と

飛田給小学校PTA及び五中ボランティア部のご協力により、大勢の人が参加して頂き、成果を上げることが出来ました。

地域の清掃活動が増えているためか、例年よりごみの量は少なかった。



\*参加人数・150名(うち子供43名)  
 ごみ収集量・可燃5袋、不燃2袋  
 ペットボトル1袋、カン1袋、  
 ビン1袋、金属等1袋



❖マナーアップキャンペーン

11月16日(火)朝7時30分から  
 飛田給駅周辺のゴミ拾いをしまし  
 た。

感染防止のため、ティッシュの配布は行わず清掃活動のみでした。

参加・9名



非常持ち出し袋には、

**最低これだけ必要！**

印鑑、現金、救急箱、預金通帳、懐中電灯

ライター、缶切り、ロウソク、ナイフ  
 衣類、手袋、インスタントラーメン  
 哺乳ビン、毛布、ラジオ、食品、電池  
 ヘルメット、防災ずきん、水

3月6日(日)に行う予定の総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症対策の為、やむなく中止といたしました。  
 地球温暖化の影響が自然災害の発生が増えています。対処するためには、日頃の心構え、準備が大切です。  
 防災訓練には、積極的に参加して自分が助かることを優先して、他の人を助けることを学びましょう。

**飛田給小学校地区 総合防災訓練**  
 3・11からまもなく11年、わが町は自分たちで守ることが大切です！みんなで参加し体験しよう！！

**避難**  
 避難経路・避難ポイント

●日時：令和4年3月6日(日)午前9時～11時45分  
 ①午前9時より防災委員会等が集合場所から周りに避難する訓練を行います。  
 ②避難30分より飛田給小学校体育館で防災訓練を行います。  
 ③防災委員会、飛田給小学校PTAが防災訓練を行います。

●場所：飛田給小学校体育館・体育館  
 飛田給小学校地区協議会  
 後援：旗布市・旗布消防署・旗布市消防団第一分団

❖飛田給小学校

“学習発表会

令和3年11月19・20日楽器の演奏、合唱、研究発表また、図工の展示作品等それぞれに個性があふれて素晴らしく、日頃の練習の成果を發揮していました。



## 【自治会だより】

### 「防災講座：安心感アップを！いざというとき慌てない為の講座」

共催・西武自治会

・飛田給第三自治会

今年度の防災訓練は、地域みんなが参加して顔見知りになり、共助の輪を広げること及び大きなテーマでなく身近な問題をどうしたら良いか知るところを目的として、西部公民館事業に西武自治会と飛田給第三自治会が協力する方法で、令和3年11月13日（土）と同月20日（土）の2回連続の防災講座を実施しました。

当初は近隣自治会にも参加を呼びかける計画でしたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため参加者の人数抑制が必要となり西武自治会と飛田給第三自治会中心の参加となりました。参加人数は延べ43名でした。



第一回の11月13日（土）は、避難所開設リーダーとざっくりばらんに意見交換を行いました、①避難所運営はみんなの協力が必要なこと②持参すると

便利なものは、上履き、バスタオル、水、食料、タオル、ビニール袋などの意見が出ました。

この後、地区協議会の防災倉庫に保管している車椅子、ジンリキ（車椅子補

助用具）、リヤカー及び太陽光発電、蓄電池の取り扱い習熟訓練や避難所体操、身の回りにあるもので作る災害時用具など学びました。

第二回の11月20日（土）は、総合防災安全課によるAED訓練、私たちはどんな時どこへ避難すればよいか、洪水ハザードマップの具体的な活用方法、マイタイムラインの作り方、土壌を使った浸水防止の実践指導などの後に福祉総務課による「避難行動要支援者避難支援プラン」と共助がいかに大切かを学びました。



参加者の感想は、①皆さんの顔を知ることができてよかった、②みんなのリアルな話が聞けて良かった、③実践的な内容で良かった、④繰り返し開催してほしいなど好評でした。

なお、高齢者、若い世代や子育て世代も参加できるようにアピールをどのように行っていくか課題となっています、今後より有意義な防災に取り組んでいくために皆さんのご協力をお願いします。

## \*西部飛田給自治会

### 【防災訓練】

コロナで防災訓練が中断していましたが久しぶりに防災訓練を行いました。令和3年12月12日（日）

午前10時～11時30分

場所・高速下第四公園

訓練内容・通報訓練、消化、AED、総合訓練

協力 指導・調布消防署、調布第一分団 当日は、鶴島自治会の皆様にも多数参加していただきました。

2班に分かれて、1班は消火器を使って初期消火訓練。毎年1回、何度も繰り返し訓練をしています。ほとんどのひとは、手順を覚えているようでした。

通報訓練は、実際の「119番」通報しながらでした。とても役に立つ訓練です。



数名が連携して、

◆火事の時、一人は通報し他の人は地域に設置してある消火器を持って来て火を消す。

◆倒れている人を見つけたとき、実際に地域にあるAEDを取りに行く人、心肺蘇生をする人、連絡する人。心肺蘇生を交代しながら行うなど、声をかけあい周りの人と協力して助ける。



◆花壇の植え替え・12月12日（日）高速第四公園南側の花壇に6月まできれいに咲きように、パンジーやビオラを植えました。多くの会員の皆様にご参加いただきました。



もう1班は、救急救命訓練、心肺蘇生とAEDの使い方です。この2つの訓練は全員参加で行われました。最後に、総合訓練を行いました。

★飛田給第三自治会

【避難行動要支援者の支援活動】

当自治会では、調布市の「避難行動要支援者避難支援プラン」による協定を結んでおり、約20名の方が避難行動要支援者名簿に搭載されており、支援活動に取り組んでいます。

しかし、今年は新型コロナウイルス感染症予防対策のこともあって訪問面談をあまりできなかったため、日常生活の中で出来るだけ声掛けを行うように努めました。

また、社会福祉協議会の福祉コーディネーター、地域包括支援センターのケアマネージャー、民生委員などのご協力を得ながら面談や安否確認を行い福祉制度の利用に取り組みました。

支援体制の取り組みとして次のことの周知を行いました。

- ・台風などの災害の発生が見込まれるときに、自治会の各班長が安否確認と避難の声掛けを行うこと及び会員同士でも声掛けを行うこと。
- ・避難情報区分の説明、最寄りの避難場所、避難バスの利用、車使用の避難先、福祉避難所などの説明と避難開始の際の声掛けの喚起を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症予防対策として手指の消毒、手洗い、うがいなどの奨励や家で出来るお口の体操やリラックス体操で体力維持の呼びかけを行いました。

高齢者は急に体調が悪化するということもあるので、日常的な支援活動が大切になります、皆で助け合いましょう

飛田給はやし連「初まわり」

飛田給はやし連では、毎年一月二日に「初まわり」を行っています。

飛田給地区の家庭を一軒ずつ回り、笛や太鼓の音に合わせて、獅子舞を披露しています。



獅子舞でその家の厄を払い、その後にひよつとこが賑やかに踊り、福を招きます。獅子に頭をかまれるのは、厄払いにになり、縁起が良いこととされています。新年の縁起物として、九十年前から地域の方々々に親しまれ、飛田給地区の伝統行事となっております。



調布市内には、祭りばやしの連(チーム)が十一チーム以上あります。調布市郷土芸能祭ばやし保存会が組織され、他チームとの交流を通して、祭りばやしの技芸を高め合っています。平成八年には、「市指定無形民俗文化財」に指定されました。

飛田給はやし連は、正月初まわりのほかに道生神社例大祭や西部児童館の児童館祭り等で演奏しており、「祭りばやし」を通して地域を盛り上げようと活動しています。

飛田給はやし連 石丸裕子

★特殊詐欺に注意!!

調布市においても電話、メール等での特殊詐欺が急増しているようです。

- ・還付金詐欺 被害者は高齢者
- ・携帯電話で話しながらATMを操作している、又は慌ててATMを操作している。
- ・キャッシュカード詐欺

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用され使えないようにする」などと云って、隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る。

これらは、ほんの一例ですが、犯人はいろいろな手口で連絡してきます。皆さんお金の話が出たら先ずは家族、警察に相談して下さい。

【行事予定について】

3月に開催予定の行事は、中止いたしました。

- ・3月6日 総合防災訓練
- ・3月下旬 観桜会

★定期総会のお知らせ

令和3年度定期総会

日時 令和4年4月27日(水)

午後7時 開会

場所 西部地域福祉センター

《編集後記》

今年度もコロナウイルスの影響で充分な活動が出来ない状態でした。

地域の皆さんも不自由な日々を過ごして来るとは思います。

もうすこしの辛抱かと、来年度は少しでも心に余裕をもって過ごせる日が来ることを願っています。

桜を楽しみに!

広報委員会 高橋・下平